

那須烏山

— No.101 —

2014
February

2

Public Relations Magazine
of Nasukarasuyama City

平成26年成人式……………	2
第8回那須烏山市駅伝競走大会……………	6
市歌の歌詞を決定……………	7
確定申告が始まります……………	9
まちの話題……………	12
インフォメーション……………	14

市イメージキャラクター



やまどん ここなす姫 からすまる



華やかな振袖に身を包んで(1月13日成人式) ※2~5ページに関連記事

239人が新たな門出

平成26年成人式

今年、全国で成人式を迎えた新成人は、約121万人（うち、男性・約62万人、女性・59万人）。市内では、311人の新成人が誕生し、239人が式典に出席しました。
今月は、新たな門出を迎えた新成人に「二十歳の抱負」を伺いました。





夢に向かって
駆け抜ける！
鳥山中 水上 伸

一生懸命
頑張る！
鳥山中 田中 悠

ケンカ
しない♡
鳥中 蓮見 苦

BIGになる
鳥川中 瑠璃 健

♡♡♡
しあわせに
なる♡
七合中 松本 悠

NYで
カリスマ美容師
鳥山中 葵沼 耀司

平和で113のこと。
鳥山中 中村 悠

謹勉
鳥川中 如久 理沙

しんさんと結婚する
鳥川中 中村 悠

ミラクル!!!
七合中 工藤 悠

お姉さんに
なる! 憧れ
七合中 山崎 悠

10年以上先
結婚して
普通の家庭で
鳥中 赤松 悠

オリンピック出場
鳥川中
塩谷 桂大

単位♡
鳥中 大橋 悠

人見知り
直すぞー!!
七合中 加藤 悠

健康にくす
鳥山中 阿部 悠

笑って毎日
楽しく過ごす!
七合中 伊藤 悠

中本に天地研修
に行く!!
七合中 高野 悠

待ってる
ラブパ!!
七合中 佐藤 悠

結婚したり。
鳥山中 佐藤 悠

サッカー選手
鳥川中 高橋 悠

女子力
UP!!!
七合中 松本 悠

新社会人 7年目
学校専務として
お仕事を頑張ります!
七合中 石川 悠

成長する!
夢に向かって努力する
鳥山中 中村 悠

立派な
美容師に
なる!!
七合中 松本 悠

見聞を広げて
充実した1年間にする
七合中 小達 悠

女子力
UP!!!
七合中 松本 悠

華やかな新成人 旧友との再会に笑顔

1月13日(祝)の成人の日を前に、1月11日(土)、「平成26年那須烏山市成人式」が風月カントリー倶楽部で開かれました。当日は、新成人311人のうち239人が華やかな振袖や羽織袴、スーツ

に身を包んで出席。小中学校の恩師や市関係者など多くの来賓から祝福を受けました。

会場には、式の始まる30分前ごろから新成人が続々と集まり、旧友との再会に、「久しぶり」という声や楽しげな笑い声があちらこちらで聞かれました。

手作りの成人式 自らが企画・運営

本市の成人式は、例年、新成人等による実行委員会が会議を重ね準備を進めます。今年のテーマは、「未来へ『Boys, be ambitious』」。アトラクションの考案や当日の司会進行など、実行委員が

企画・運営して行われました。

式典では、大谷範雄市長が「生まれ育った土地、家族のもとを離れても温かく見守る人や応援してくれる人がいることを忘れないでください。苦難に負けず、夢に向かって邁進し、自らの人生を切り拓いていって欲しい」とあいさつ。続いて、佐藤雄次郎市議会議長、三森文徳県議会議長が祝辞を述べました。また、新成人を代表して実行委員長の雫陽香さんは、「一度しかない人生、一步を踏み出す勇氣を持ち、様々なことに挑戦して夢を叶えたい」とあいさつしました。

アトラクションでは、サイコロトロークや小中学校時代の写真スライドショーにのせた恩師からの祝福メッセージが披露され、その懐かしさとユニークな催しに会場からは歓声があがりました。さらには、中学校単位で記念写真を撮影し、約2時間に及んだ式は終了しました。

その後も会場や駐車場周辺には、懐かしい旧友と記念撮影や連絡先の交換、近況報告をする人の輪が広がり、お互いの輝かしい前途を笑顔で祝い合う姿がみられました。



人生の節目に貴重な体験 “やってよかった”



栗 陽香さん
(南大和久)

実行委員をやってみない?と声がかかったのは、昨年の10月初旬。そこから人数を集め、第1回目の会議を開いたのが10月末…。そして約2ヶ月間、時間との戦いが始まりました。

最初は、他中学校出身のメンバーと打ち解けることができず、話し合いも沈黙ばかり。期間内に準備できるか?どんな企画なら楽しんでもらえるか?頭を抱えました。話し合いを重ね、企画が固まったのは11月中旬。その頃には、メンバーとも仲良くなり、スムーズに会議が進められるようになっていました。

その後は、スライドショーの制作や恩師へメッセージの依頼、サイコロトークの内容を考えたりと忙しい毎日を送りました。

そして迎えた当日、不思議と緊張はしませんでした。式典の運営は順調に進み、続くアトラクションでは、スライドショーが途中で止まってしまうというハプニングがあったものの、会場は大いに盛り上がり、大成功に終ることができました。あの時は、本当にうれしくて、メンバー全員で喜びました。このように終ることができたのも、関わってくださった人々のおかげ…。感謝するばかりです。

軽い気持ちで引き受けた実行委員長。運営や企画、苦戦したことはあったけれど、成人式を終え、自分の中で成長できた気がします。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

平成26年成人式実行委員

- 委員長 栗陽香(荒川)
- 副委員長 阿部玲奈(荒川)
- 委員 阿相智英(烏山)、大森一平(烏山)、熊田有祐(下江川)、中山優太(下江川)、磯田聡美(荒川)、成田周平(七合)

※()内は出身中学校

式典会場でのスナップ写真をご覧ください。



新成人の皆さん
成人おめでとうございます



第8回那須烏山市駅伝競走大会



中央北の皆さん。



優勝のゴールテープを切る。



小学生選手が市民からの声援の中那須烏山路を走り抜けた。

鴻野山A連覇ならず…

中央北が初の栄冠

第8回那須烏山市駅伝競走大会が、1月19日(日)に開かれ、烏山運動公園から保健福祉センターまで10区23.3kmのコースで行われました(4区のみ新コース)。今年は、13チームが参加し、中央北が2位の鴻野山Aに3分05秒の差をつける圧倒的な強さで初の優勝を飾りました。

当日は、冷たい風が吹き荒れる中、午前10時に小学生選手が烏山運動公園を一齐にスタート。沿道では多くの市民が選手に声援を送りました。第1中継所では、志鳥の池尻竜太郎さんが区間新記録の好タイムでタ

スキをつなぎました。2区で中央北の柳田尚皓さんが5位から一気に1位に躍り出ると、その後も中央北が最後まで安定した走りを見せ、そのまま10区の久保居悟さんが今までの区間記録を約30秒も縮める記録で優勝のゴールテープを切りました。

初優勝を遂げた中央北の中澤英夫監督は、「中学生を中心に12月から本番前日まで毎日練習に来て切磋琢磨していたのが勝因。優勝する気で挑んだのでとても嬉しい。来年も狙っていきなさい」と話していました。総合成績並びに区間賞は左表のと

おりです。なお、2区から5区において、計測のトラブルがあり、区間記録を計測することができませんでした。



山田廣明大会会長から区間賞の表彰を受ける選手たち。

大会結果

(「新」は大会記録)

■総合成績

①中央北	1時間24分04秒
②鴻野山A	1時間27分09秒
③藤田	1時間27分19秒
④志鳥	1時間28分31秒
⑤七合	1時間29分56秒
⑥広域消防	1時間30分16秒
⑦八ヶ代	1時間30分58秒
⑧山あげA	1時間32分39秒
⑨境支部	1時間33分49秒
⑩北RC	1時間36分13秒
⑪市役所	1時間38分52秒
⑫鴻野山B	1時間41分01秒
⑬山あげB	1時間41分49秒

■区間賞(敬称略)

()は区間距離km・チーム名

1区(1.2)池尻竜太郎(志鳥)	3分52秒 新
6区(2.6)黒木一磨(鴻野山A)	9分49秒
7区(2.2)佐藤悠歩(鴻野山A)	8分58秒
8区(2.7)吉葉拓也(中央北)	9分56秒
9区(1.5)阿久津光希(七合)	5分27秒
10区(2.8)久保居悟(中央北)	8分47秒 新

※実行委員よりおわび

2区から5区までは、区間賞の計測ができませんでした。関係者の皆さんにおわび申し上げます。

那須烏山市市歌の歌詞を決定！

曲名は「那須烏山市民の歌〜希望の光〜」

市では、市民の一体感やふるさと意識の向上、本市のイメージアップを図るため、市歌の制定を進めています。

昨年7月に那須烏山市市歌制定委員会（森豊委員長）を設置し、10月末まで歌詞を公募したところ、全国から約60点の応募がありました。

市歌制定委員会では、慎重に審査、検討を重ねた結果、滋賀県近江八幡市の南ます子さんの作品を最優秀賞に決定しました。

選ばれた作品は市歌制定委員会により一部補作され、「那須烏山市民の歌〜希望の光〜」と題して完成しました。

今後、委員会では、専門家に作曲を依頼し、今年度中の完成を目指すことにしています。

◇ 審査結果は次のとおりです。

【最優秀賞】

・南ます子さん（滋賀県近江八幡市）

【優秀賞】

・朝倉修さん（北海道札幌市）

・石原一輝さん（東京都西東京市）

・工藤和久さん（青森県弘前市）

那須烏山市民の歌

〜希望の光〜

1 八溝山地の

照る陽輝く
大地目覚める
希望の光
みどり明るい
那須烏山

山なみに
空がある
朝がある
みちみちて
風わたる
わがまちよ

2 流れ豊かな

水がはぐくむ
実りあふれる
自然の恵み
励む笑顔の
那須烏山

那珂川の
幸がある
旬がある
うけついで
声はずむ
わがまちよ

3 祭りばやしの

のびる文化の
明日へ飛躍の
新たな行く手
戸ごと灯りも
那須烏山

楽しさと
華がある
歌がある
もりあげて
夢つむぐ
わがまちよ

高峰自治会

「かけっこ教室」と「なわとび教室」開講

高峰自治会（高橋一夫会長）では、財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業青少年健全育成助成事業」を活用して、親子で参加する「かけっこ教室」と「なわとび教室」を開きました。

この教室は、専門講師から運動のコツや練習方法を学ぶだけでなく、保護者間の交流を促進し地域活性化につなげようと開かれたものです。

かけっこ教室は、昨年8月24日（土）から9月15日（日）まで計6回、烏山小学校で開かれ、31人が参加。子どもたちがそれぞれに目標を設定したうえで、音楽や太鼓のリズムに合わせて、スタートの方法や腕の振り方、足の動かし方などの指導を受けました。見ていた保護者からは「走る姿がかっこよくなり、予想以上に早くなった」と好評を博していました。

なわとび教室は、昨年12月14日（土）から今年1月19日（日）まで計5回、烏山体育館で開かれ、19人が参加しました。「前跳び」や「後跳び」、「二重跳び」など個人に合わせた指導で、大きく目標を上回る成果が得られました。中には、1回も出来なかった二重跳びが15回も出来るようになった子もいたようで喜びの声が上がっていました。



かけっこ教室。



なわとび教室。

旧七合中学校を利用

地域貢献型の発電所が完成

七合中学校の跡地を利用した「那須烏山市七合中学校太陽光発電所」の完工式が、1月25日(日)、同校舎内で開かれ、参加者が完成を祝いました。

同発電所は、市が平成24年から進める「サンライズプロジェクト」の一環で、市が敷地を貸し、教育や医療サービスを手がけるビジョナルビジョングループなどが設置したものです。

当日は、大谷範雄市長が「本発電所はまさに震災復興のシンボル。今後、設備の安定稼働に向け、最大限の支援をしていきたい」とあいさつ。続いて、栃木県の鈴木正人地球温暖化対策課長、佐藤雄次郎市議会議長、小森幸雄市議会議員が祝辞を述べました。その他、テープカットや施設見学会なども行われました。施設は、地域貢献型の発電所として、災害時電力供給用蓄電池が

設置され、災害発生時や緊急時に無償で電力を供給することが可能。太陽光パネルの一部には、先駆的な両面受光パネルを採用し、今後の普及拡大に向け、実証実験を行うことにしています。
なお、出力は925.68キロワット。年間発電量は、一般家庭300世帯分に相当します。



旧七合中のグラウンドに設置された太陽光発電所。

ひとり暮らし高齢者宅防火指導 女性消防団員も初めて訪問

烏山消防署(露久保文雄署長)では、火災の未然防止を図るため、1月20日(月)から2月8日(土)にかけて、烏山地区のひとり暮らし高齢者の自宅510件を対象に「ひとり暮らし高齢者宅防火指導」を行い、初めて女性消防第2部の団員も参加しました。

訪問先では、住宅用火災警報器の設置や高齢者が安心して生活できるような火災予防啓発を呼びかけました。



高齢者宅へ消防署員と訪問する女性消防第2部の団員。

血管を守ろう教室 開催

1月15日(木)、保健福祉センターで第3回「血管を守ろう教室」が開かれました。

これは、高血糖が与える血管への影響の理解を深め、生活習慣病の改善、糖尿病予防、重症化予防につなげようと3回にわたって開いているもの。これまで、医師による糖尿病の講話や栄養士による予防のための食事方法等の講話が行われました。



講師と運動を楽しむ参加者たち。

第3回となったこの日は、運動編として、運動に関心ある19人の市民が参加しました。財団法人栃木県健康倶楽部の堀内知宏さんを講師に、「動いて実感！血管若返り運動」と題し、自宅でもできる運動を体験。参加者からは「簡単にできる。自宅でも挑戦したい」と好評を博しました。

デマンド交通を利用しよう！！

市では、「デマンド交通」の試験運行を南那須地区全域と烏山地区指定施設(烏山庁舎・那須南病院)で実施しています。

午前7時30分～午後4時30分
(1時間単位で1日9便)

○運行区域

所得税・市県民税の 確定申告

(2月17日～3月17日)
が始まります

確定申告相談

市では、平成25年分の所得税確定申告及び住民税申告を受付します。日程などは、1月10日に行政区長経由で配布した「確定申告についてのお知らせ」や市ホームページ等をご覧ください。詳しくは、税務課 ☎0287-83-1114までお問い合わせください。

◇
○日時 2月17日(月)～3月17日(月)
○受付 午前8時30分～午前11時

(相談は、午前8時45分～正午)
午後1時～午後4時30分
(相談は、午後1時15分～午後5時15分)

○場所 烏山庁舎2階(第4・5会議室)
南那須庁舎2階(大会議室)

主な税制改正

東日本大震災からの復興に向けての改正

・復興特別所得税の創設

東日本大震災からの復興施策に必要な財源を確保するための特別措置として、平成25年分から平成49年分までの間、所得税額の2.1%の相当額を自身で負担する復興特別所得税が創設されました。

〔復興特別所得税の算式〕

復興特別所得税の額＝各年分の基準所得税額×税率(2.1%)

・住民税均等割税率の改正

東日本大震災からの復興を図ることを目的として、地方公共団体が実施する防災のための施策に要する費用の財源を確保するため、平成26年度から平成35年度までの個人住民税均等割の標準税率について、地方税法の特例が定められました(図表1参照)。

給与所得控除の見直し

その年の給与等の収入金額が150万円を超える場合の給与所得控除額について、245万円の上限が設けられました。

年金所得者の申告手続きの簡素化

公的年金等に係る所得税の源泉徴収税額の計算について、控除対象とされる人的控除の範囲に寡婦(寡夫)控除を追加するとともに、公的年金等の受給者の扶養親族等申告書及び公的年金等

「デマンド交通」とは、予約制で利用できる乗合公共交通のことです。利用するためには、事前の登録と乗車希望2週間前から1時間前までの予約が必要となります。

12月31日現在、789人が登録し、そのうち30.5%の人が利用しています。12月の1日平均利用者は26.9人、月6回以上の利用者は28人です。

市は、試験運行の結果をもとに本稼働に向けた検討を行います。

○運行日時

月～金(祝日、年末年始は除く)。

南那須地区全域
烏山地区指定施設(烏山庁舎・那須南病院)
○料金
片道300円(障がい者・小学生は150円、未就学児は無料)

○対象者

市民以外でも利用可

○予約センター

さずな運営センター(金井2-2-11)
☎0287-82-8252

受付・月～金(祝日、年末年始は除く)
午前8時30分～午後5時30分

■総務課危機管理室 ☎0287-83-1111

図表1 個人住民税均等割の標準税率

	現行 (平成25年度まで)	平成26～29年度	平成30～35年度
市民税	3,000円	3,500円	3,500円
県民税	1,700円	2,200円	1,500円
合計	4,700円	5,700円	5,000円

※平成20～29年度の県民税には「とちぎの元気な森づくり県民税」として700円が加算されています。